

### 6月1日~7日 水道週間

~復興の  
未来と生命(いのち)  
照らす水~



6月1日から7日は、水道について理解と関心を深めてもらうための水道週間です。

水道は、快適なくらしと社会経済活動を支えるライフライン(生命線)として、とても大切なものです。

◇水道水の安全性について  
蛇口から出る水道水は、消毒効果を毎日確認するなど衛生的に管理されています。また、定期的に法令に基づく水質基準検査や放射性物質の検査を行い、安全性を確認しています。給水地域の方は、安全性の確認された水道水をご利用ください。

◇水道工事の依頼について  
各家庭の給水装置は、使用者の管理責任となり、工事等を行う場合は、後のメンテナンス等を考慮し指定工事業者を選び、工事費用・工法等を確認して契約してください。

◇漏水事故について  
道路に埋設されている水道管から水道水が漏れている箇所を見かけたら、左記へ連絡ください。  
※各種申請、料金の支払い等は各地域の担当へ  
▽栃木地区 水道業務課(水道庁舎内) ☎25・2100

▽大平・藤岡地域 南部水道事務所(大平総合支所内) ☎43・9221  
▽都賀・西方地域 北部水道事務所(西方総合支所内) ☎92・0317

### お知らせ

外国人も住基ネット  
7月8日から運用へ

住基ネットの運用開始に伴い、外国人住民の方の住民票に住民票コードが記載され、7月8日以降、その住民票コードが本人に通知されます。

住民票コードは、住基ネットにおいて全国共通の本人確認を行うにあたって必要不可欠な、無作為の11桁の番号です。  
また、住民基本台帳カード(住基カード)の交付を受けることができるよう

### 本 市民生活課

☎21・2146



「住民基本台帳ネットワークシステムのホームページ」  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/c-gyousei/daityo/](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/daityo/)  
「住民基本台帳カード総合情報サイト」<http://juki-card.com/>

### 証明書交付サービス コンビニで開始

コンビニエンスストアで住民票の写し・印鑑登録証の交付サービスを受けられます。利用には「住民基本台帳カード(住基カード)」と「事前の利用者登録」が必要です。

【コンビニ交付利用者登録の受付窓口・受付時間】

本 市民生活課(平日の月曜日) 金曜日8時30分~19時  
大・藤 生活環境課(平日の月曜日) 木曜日8時30分~17時15分、金曜日8時30分~19時

都 生活環境課(平日の月曜日)

曜日(金曜日8時30分~17時15分、第2・4金曜日8時30分~19時) 生活環境課(平日の月曜日) 金曜日8時30分~17時15分) 【コンビニ交付が利用できる方】

栃木市に住民票のある本人(15歳未満の方、成年被後見人を除く) ※代理人による申請はできません。

【利用者登録に必要なもの】  
①住基カード(お持ちでない方は、別途住基カードの手続きが必要です) ②住基カードの暗証番号 ③顔写真付きの公的な身分証明書(顔写真付き住基カードをお持ちの方は不要です) ④

印鑑登録証(登録を行っている方) ※利用者登録の際、住基カードと印鑑登録証を一本化し、印鑑登録証を回収します。一本化後は、窓口でも住基カードで印鑑登録証の取得ができます。印鑑登録をしていない方が印鑑登録証明書の交付を受けるには、印鑑登録(手数料200円)が必要です。

【利用できるコンビニ・証明書の交付時間】  
全国のセブンイレブン、ローソン(今後利用できるコンビニが増える予定です) 6時30分~23時(12月29日~1月3日の年末年始、機器のメンテナンス時を除く)

### 防災訓練のお知らせ

◆6月8日(土) 8時30分~11時30分 (雨天中止)

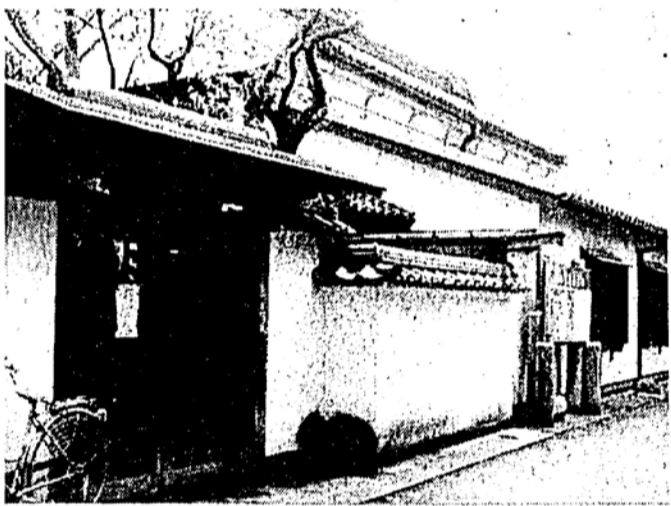
◆会場 道の駅みかも

防災訓練の会場では、各種訓練の見学のほか、新型災害支援車の展示や地震車による地震体験、パネル展示などの防災コーナーも予定しています。多数の皆さんの参加や見学をお待ちしています。

本 危機管理課 ☎21・2703

## 装い新たにお目見え

### 栃木・旧下野民芸館



7月から新たにオープンする栃木市郷土参考館

## その名「郷土参考館」

### 市教委管理で7月から

【栃木】昨年四月から休館となっていた栃木市後町の「下野民芸館」が、七月から新たに「郷土参考館」として再開する。市教委が管理運営し、市所有の文化財などを展示公開する。やすらぎの栃木路の新たな見どころとして、準備が進められている。

下野民芸館は、五十三ヶ年間にわたって、市観光協会が管理運営していたが、七月から新たに「郷土参考館」として再開する。江戶時代の蔵の蔵敷敷をそっくり生かしながら、内部を改装して民芸館とした。

開館当時は人気も上々で入館者も多かったものの、年々減少し赤字が増えて経営が困難となったため、五十七年四月の市観光協会総会で休館が決定した。

休館が決まった当初は、観光協会は再開を考えたが、実際に運営の見通しが立たず、一年間の休館で事実上は閉館となっていた。こうした中で、市民の一部から民芸館を復活する声が上がっていた。

市教委はこの現状を考慮し、市が収蔵している民族資料や文化財が市民会館に眠ったままになっていることもあって、七月から郷土参考館と

して改称し新たにオープンすることにした。展示物は同市ゆかりの作家の作品、絵画、下野國府跡出土品、野郎遊楽の品などの歴史資料、ほかに市民から寄贈された民俗資料などとなっている。入場は無料、開館は午前10時から午後4時まで。休館日は毎週月曜日。参考館では、七月一日のオープンを旨として、展示など準備を進めている。観光栃木市の新たな見どころとして期待されている。

「温故知新市」の様子を当時の新聞記事から紹介します。

## 温故知新市 No.009

蔵の街栃木を象徴する蔵が並ぶ中心街の大通りから巴波川に向かう路地を少し入ったところにある。

最初のオープンは昭和53(1978)年。「やすらぎの栃木路」観光キャンペーンの一環として江戸時代の豪商の蔵屋敷を「下野民芸館」として公開した。市全体で蔵を観光資産として生かした街づくりに本格的に取り組む前で、4年ほどでいったん休館となる。貴重な財産だけに市教委が一部の観光を見据え、郷土参考館と名称を変えて再び開館する。

門を入るとポンプ式の井戸、内部には商家の帳場が再現され、座敷奥の蔵に入ると巴波川の舟運のジオラマが目を見く。時代を感じさせる民具が並ぶ。商家の番頭さんになったような気分が階段を上がると星野遺跡など市

を代表する遺跡の出土品が待ち構える。梓焼、錦着山焼きなど今は無い窯の製品もあって陶芸ファンの興味も引く。

入場無料。江戸、明治、大正と市の歴史に思いをはせるのも楽しい。

下野新聞から

☎21・2147・2148

音楽にのせて エクササイズしよう。

ヤマハウェルネスプログラム 1回 60分/月3回 月曜 10:30~

♪グループレッスン/入会随時

♪受講料 6,300円 施設費免除

身体も脳も、楽しく健康維持したいと思っている方に

YAMAHA特約店 **オンダ楽器 栃木センター**

栃木市箱根町 36-13 TEL.0282(20)8105

**新築住宅 リフォーム**

お部屋にも「干す場所」作りませんか?

エクステリア・店舗・インテリア

お住まいの事なら何でもご相談下さい!

★まずはお電話下さい! 見積り無料!!

**アフティ**

蔵の街店: 栃木市片柳町1-22-30 岩船ビル1階 電話0282(20)2025

本社: 栃木市城内町2-52-15 電話0282(22)7207

HP <http://www.cc9.ne.jp/~afuty/>

**心豊かな専門職が未来を担う!**

福祉分野	★介護福祉士	★社会福祉士	★精神保健福祉士
医療分野	★理学療法士	★作業療法士	★看護師
衛生分野	★ネイル	★メイク	★エステティシャン

(姉妹校) 小山歯科衛生士専門学校 ☆歯科衛生士

※資料請求(無料)及び詳細につきましては入学案内室までお気軽にお問い合わせください。

**マロニエ医療福祉専門学校**

**ハイテックビューティ専門学校**

栃木市平柳町 2-1 新栃木駅東 ☎0282-28-0020 <http://www.maronie.jp>